



広報

朝来

あさこい

2016
1
January
No.130

あなたが好きなまち・朝来市

謹賀新年

新雪の竹田城跡

●今月の主な内容

市長・議長 新年のごあいさつ	2
平成27年の朝来市を振り返る	4
市政フラッシュ／我がまち朝来再発見	6
まちのわだい	10
情報掲示板	12
マイナンバーって何だろう	18
朝来市公民館だより	19
健康コーナー	20
市民のひろば	22
地域おこし協力隊「あさこいひと便り」	24

新たなステージを 市民の皆さまとともに



明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

振り返ってみますと、昨年の朝来市は、発足から10年の節目にふさわしい新たな一步を踏み出した年でございました。

まずは、6月には市制施行10周年記念式典を挙行させていただきました。式典はもとより関連する多くの催しも含めまして、多くの市民の皆さまと、この記念すべき1年を祝うことができたように思います。また、市民の皆さまが主体となって半世紀以上の交流を続けてまいりました、長崎県壱岐市と、念願の友好都市提携を結ばせていただくことができました。

大きな人気を集めております、国史跡・竹田城跡については、来訪者も落ち着きを見せておりますが、昨年

朝来市長

多^た次^じ勝^{かつ}昭^{あき}

4月には神戸新聞社とまちづくりに関する連携協定を結び、城下町を含めた竹田の活性化などの検討を進めております。さらに、生野銀山や神子畑選鉱跡など市内の魅力的な観光地はもとより、但馬全体での観光の活性化も進めていかなければならないと考えております。

本格的な工事を進めております、市役所新庁舎（仮称）朝来医療センター、保健センターにつきましまして、今年の中ごろには相次いで完成します。市の象徴としてふさわしいこれらの施設が、市民に親しまれ、かつ、有効なものとなるよう努めてまいります。

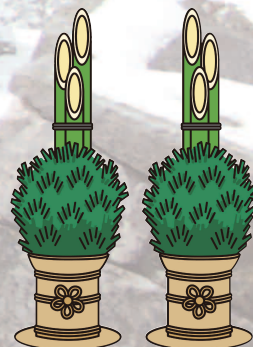
昨年、「朝来市創生元年」として開始した地方創生の各種施策については、「朝来市創生総合戦略」を策定し、「ひとづくり」、「しごとづくり」、「まちづくり」を目的に、若者世代への各種支援、移住・定住の促進策など、さ

まざまな取り組みを進めております。今後も、定住・移住施策を充実させ、人口政策等に積極的に取り組んでいきたいと考えております。

さて、平成28年は、新市発足から11年目を迎えます。今日まで市民の皆さまのおかげで歩んでまいりました10年の成果を踏まえ、これからの新しいステージとなる10年を、より実り多きものとするべく、市民の皆さまとともに突き進んでいきたいと、職員一丸となり決意を新たにしております。

どうか、これまでと変わりなく「あなたが好きなまち・朝来市」の実現へむけ、市政へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、平成28年「申年」の今年が、市民の皆さまにとりまして、「喜々」とした良い年となりますことを願い、新年のごあいさついたします。



住みやすい まちづくりを目指して



新年明けましておめでとうござい
ます。市民の皆様にはご家族おそろ
いで新年をお迎えのこととお慶び申
上げます。

さて、昨年朝来市は合併10周年を
迎え、節目の年となる6月には盛大
に記念式典を行い、大勢の市民参加
のもと喜びとお祝いを行ったところ
であります。同時に長崎県壱岐市と
朝来市の間で友好都市提携を結び、
教育・文化・産業・イベント等の特
産品販売の各分野に加え、商工会を
中心としたさらなる経済交流を図り、
より一層交流が深まることが期待さ
れます。

市の一年を振り返ってみますと、
幸いにして大きな災害もなく生活を
送ることができ、NHKのど自慢・公
開生放送の開催、2千300人が参
加した、たたらぎダム湖マラソン大
会、コウノトリ放鳥式を3年連続し
て開催、A S A G O 国際音楽祭の開

催、但馬食文化まつり等、その他にも
いろいろな事業、活動を行って交流
を図りました。

今年はいよいよ市のシンボルとな
る新庁舎が完成します。市民に広く
親しまれ、利用しやすい庁舎として
市民に愛され、又、整備方針にもある
ように、市民が気軽に立寄り、市政に
関する情報を得られたり、様々な市
民交流や活動を行う庁舎として、大
きな期待が寄せられています。もう
一つの大きな施設として、(仮称)朝
来医療センターが5月に開院しま
す。ご存知のように医師不足により
2次救急への対応が満足にできてい
ない状況にあります。

又、昨年の議会報告会でも各会場
においてMRI導入の要望が強く
あったことから、唯一の公立病院と
して、市民が安心して暮らすことが
できるように医療の充実に向けて取
り組んで行く必要があります。一方

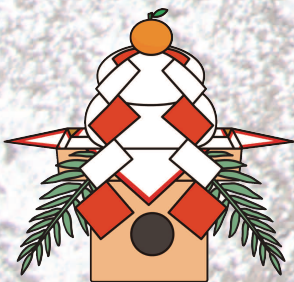
国においては昨年、TPPの大筋合
意、安生保障法の成立、マイナンバー
制度の確立等、国民生活にとって大
事な政策が決定され、民間では、半世
紀ぶりの国産ジェット旅客機の完成
した。今後どのような影響があるの
か注視していかなくてはなりません。
又、世界に目を向けると、中東、
ヨーロッパを中心に今なお多くのテ
ロ、紛争が発生しており心が痛みま
す。より一層の平和を願うばかりで
す。

議会としても合併当時約60名いた
議員が現在は18名になっていますが、
市民の声を顕著に受け止め、議員活
動に励むとともに、議会の活性化に
向けて一生懸命取り組んでまいりた
いと思います。

最後に市民皆様のご健勝、ご多幸
をお祈りしまして新年のごあいさつ
とさせていただきます。

朝来市議会議長

やまもとまさゆき
山本正之



こんなことがありました

平成27年の朝来市を振り返る

昨年一年間に市内で起きた主な出来事や行事などを紹介します



道の駅「但馬のまほろば」重点道の駅に

1月
 ▼成人式を実施(11日)▼市役所新庁舎建設工事の安全祈願祭を挙(15日)▼阪神・淡路大震災から20年メモリアル消防訓練を実施(15日)



インキュベーション施設「段々」オープン

3月
 ▼駅南土地地区画整理事業の事業が完成(7日)▼竹田城跡シーズン開幕・観覧料金を改訂(20日)▼竹田にインキュベーション施設「段々」がオープン(20日)▼竹田城跡のラッピングをほどこしたJAC機が運航開始(22日)



神戸新聞社と協定を締結

4月
 ▼朝来市消防大会を開催(5日)▼竹田景観まちづくりシンポジウム(19日)▼生野銀山へいくろう祭(19日)▼神戸新聞社とまちづくりに関する連携協定を締結(22日)▼竹田地域ビジョン会議がスタート(27日)



長崎県壱岐市と友好都市に

5月
 ▼芸術村とフリーマーケットを開催(17日)



市制施行10周年記念式典

7月
 ▼自然再生学会全国大会を開催(4日)▼竹田城跡ヘリテージ講座(14日)▼龍谷大学吹奏楽部を招き「朝来市音楽祭」(18日)▼朝来市学校給食センターが完成(23日)



朝来市学校給食センターが完成

8月
 ▼吉岐の市民劇団「一支国座」が公演(9日)▼市内4中学校の生徒が参加し朝来市子ども議会を開催(20日)▼ASAGO女学院がスタート(28日)



朝来市子ども議会を開催

9月
 ▼子育て世代包括支援センターを開設(1日)▼朝来市一斉避難訓練(6日)▼竹田城跡の有料観覧者数100万人を達成(23日)▼あささ(パル)を開催(26日)▼銀谷祭りを開催(27日)



竹田城跡 有料化後の観覧者数が100万人を達成

10月
 ▼ジヨブサボあさ(開設(1日)▼朝来市創生戦略を策定(2日)▼ASAGO国際音楽祭を開催(13)▼但馬・食文化まつり2015(10月24・25日)▼鉱石の道130年を記念し生野書院で企画展(24日)▼12月6日)▼志村喬生誕110年展を開催(31日)▼11月8日)



志村喬生誕110年展を開催

12月
 ▼平成27年度のふるさと納税寄付額が1億円突破(5日)▼竹田城跡の観覧期間を延長(11日)▼1月3日)▼まちづくりフォーラムを開催(15日)▼3月)▼竹田城跡ライトアップを開始(19日)▼和田山中学校の新校舎整備事業が完了(24日)



平成 27 年度中学生の「税についての作文」 一般財団法人大蔵財務協会理事長賞 入選

「税があるから笑顔が咲く」 生野中学校 3年 細川 恵理菜さん

久しぶりのお出かけに、祖母は顔をほころばせた。祖母は重い病気と共に生きている。もう歩くことさえできないのだ。そのため、祖母はいつも、病院で独りぼちなのだ。そんな祖母を気づかって、娘である母が、祖母と外に出かけることを計画した。病院からの許可を得て、祖母はあの日、やっと外の空気をすったのだった。

学校の先生から渡されたパンフレットには税について書かれていた。税、と聞いて私が真っ先に思い浮かべるのは、消費税である。買い物をするときいつもついてくる税だから、私にとって身近だと感じる。しかし、消費税以外については、全くといっていいほど知らなかった。住民税や、所得税など、耳にはするけれど、自分とは関わりのないものだと思っていたからだ。

パンフレットのページを、パラパラとめくると、目に付いたのは老人の乗る車椅子と、それを押す女性のイラストだった。そのときふと、あの子の祖母の笑顔思い出した。

あの子、というのは、久しぶりに外に出た祖母の車椅子を、私が押して歩いたときのことである。祖母は花が大好きだ。だから、近くの公園に来ていた。祖母は、公園の脇に咲くパンジーの花を見て、「きれいやな。」

と言って笑った。もう、すっかり祖母の足となった車椅子を押す私と祖母の距離は、思っていた以上に近かった。こんなに近くで祖母の顔を見たのは、いつぶりだったのだろうか。心からの、美しい笑顔だった。そのときのことは、私の記憶に深く残っている。

どうやら、私とは関わりのない、と思っていた税は、こんなに身近に存在していたようだ。私と祖母との距離を近づけた車椅子も、祖母と花を見た公園も、そして祖母がいつもいる病院も、すべては税金あってのものだったのだ。私は知らなかった。関係のないものだ、と割り切っていた税は、私たちのためにあった。確かに、私たちの役に立っていたのだった。

私はこのことから、もっと税について知りたいと思った。私にも、一人の国民として、色々な税を納めなければならない時が来る。ならばその時まで、しっかり勉強しておきたい。そして、私がそうしてもらったように、私が税を納めることで、誰かの役に立てればいいな、と思う。一人一人が納める税金は、きっといつか、どこかで誰かのために使われるのだから。

税には、とても感謝しなければならない。私たちの生活を支えてくれること、それから祖母に笑顔をくれたこと。



まつもと みさき
松本 美幸さん
(末歳区)

地域の環境美化・安全管理として、道路や河川のごみ清掃などの取り組みを毎日続けられ、明るい郷土づくりに取り組んでおられます。
(12月17日付)

【環境美化活動】

兵庫県のじぎく賞



はたの まさゆき
波多野 正之さん
(上ゲ町区)

体育指導員の期間を含め、スポーツ推進委員として30年勤務され、地域の生涯スポーツの発展に尽力されました。
(11月12日付)

全国スポーツ推進委員 連合感謝状

おめでとう
ございます

市政フラッシュ

まちづくりフォーラムを開催しています

市は、12月15日から、「まちづくりフォーラム」を開催しています。

「まちづくりフォーラム」は、朝来市発足当時から毎年実施しており今回で11回目。昨年度からは、市民の皆さんが意見を出し合いながら進める懇談会形式として、各地域自治協議会の協力で自治協単位で開いています。

今年度も、前回に続き「人口減少社会を迎えた今、地域で進める定住促進」をテーマとし、また、より地域に身近な課題について考えてもらおうと、地域ごとにサブテーマを設定しています。

12月15日には、トップを切つて大蔵市民会館で大蔵地域の皆さんを対象にフォーラムを開催し、約70人が参加。はじめに、10月に



多くの意見が出されました(大蔵地域)

策定した「朝来市創生総合戦略」について説明しました。

続いて、まちづくりや人材育成に携わっている、ライフデザイン研究所FLAPP代表の岩木啓子さんをファシリテーター(進行役)に、「空き家も利用した地域の魅力大作戦」をサブテーマに懇談会が進められ、参加した皆さんが3〜4人程度のグループを作り、出された質問に対して話し合う形式で意見交換が行われました。

今後のスケジュールは、次のとおりです。対象は市民の皆さんです。ぜひご参加ください。(地元地域での参加をお願いします)

▽問い合わせ先

秘書広報課

☎(672)6113

◆開催日程(予定)

自治協	日	程	開始時刻	会場
いくの	3月15日(火)		午後7時	生野メインホール
奥銀谷	3月10日(木)		午後7時	かながせの郷
糸井	1月23日(土)		午後7時	糸井地区市民会館
和田山	1月22日(金)		午後7時	和田山ジュピターホール
東河	2月19日(金)		午後7時	東河地区農村環境改善センター
竹田	2月7日(日)		午前10時	竹田地区コミュニティセンター
栗鹿	3月6日(日)		午前10時	栗鹿地区農村環境改善センター
朝来	3月18日(金)		午後7時	あさご・ささゆりホール

ヴァンデンドリツシユー・ポリーヌさん 観光大使に

市は、12月18日、ヴァンデンドリツシユー・ポリーヌさんを、朝来市観光大使として委嘱しました。

ヴァンデンドリツシユー・ポリーヌさんは、朝来市の国際交流員としてフランスから赴任し、平成25年7月から27年12月までの2年5か月間にわたり秘書広報課で勤務。在任中は、翻訳や通訳業務、海外への情報発信、パンフレットの多言語化翻訳、フランス文化を紹介する講座の運営、「広報朝来」へのコラム掲載等、意欲的に活動しました。

そうした経歴から、朝来市についての知識も抱負で、愛着も深いことから、帰国後も、海外での朝来市のPRに尽力していただくこと



これからは海外での朝来市PRに取り組みます

朝来市の給食が高い評価を受ける

市学校給食センターの献立が、10月18日に大阪市で行われた「第10回全国学校給食甲子園」(特定非営利活動法人21世紀構想研究会主催)中部・近畿ブロック大会で、応募総数2千54件のなかから優れた献立と認められ、ブロック代表として選ばれました。

この献立は、同センターの須田絢子栄養教諭が考案したもの。バランスよく地域の食材を用いた点などが評価されました。



【受賞した献立】ごはん、牛乳、ふるさとまんじゅう、ヤーコンの和風サラダ、みそおでん、梨

となりました。

当日は、農業研修センターで委嘱式を行い、多次勝昭市長から委嘱状が手渡されました。

朝来市の観光大使はこれで5人、外国人としては初めてです。

災害救助活動の視点から防災を呼びかける

市は、11月21日、あさご・ささゆりホールで「防災講演会」を開催しました。

これは、自主防災組織の活性化・防災意識の向上を旨とし、毎年開催しているもの。会場には、各区の区長や防災委員、消防団員の皆さんなど約200人が集まりました。

当日は、陸上自衛隊姫路駐屯地第3特科隊第1中隊長の八重樫正幹さんが、「陸上自衛隊の災害派遣活動について」と題して講演。陸上自衛隊の災害派遣活動についての説明のほか、実際に東日本大震災などでの活動を通じ

て、隊員の目線から、地域の住民によるつながりの大切さ、自助・共助の重要性などを呼びかけていました。



自衛隊の活動内容とともに地域の絆(さずな)の重要性を紹介

消防団組織の再編について答申を受ける

市は、11月13日、朝来市消防団審議会から「朝来市消防団組織再編計画書」による答申を受けました。

市消防団は、平成17年4月の朝来市合併と同時に誕生。合併当時の協議で、「住民の安全に直結する消防団組織の再編は、合併直前の限られた時間で行うことは困難であり、組織再編検討部会を設置し十分な協議のもとで行うこと。」とされていたことから、現在も旧町ごとの人員・体制を維持し、1団4支団制での

活動を行っています。消防団の組織再編については、新市発足後も市消防団のなかで15回にわたる協議が進められてきました。また、市消防団審議会による3回の中間答申を受けるなど、組織改正が行われてきました。

今回の計画書は、それら計画の最終の答申としてまとめられたもの。主な改正内容として、支団制存続の決定や団幹部の役職名・任期の変更、消防団員となるための間口を広めるための任用資格の変更等が盛り込まれています。

また、分団の機庫や資機材数の見直しも行われ、今後3年の移行期間のなかで随時統合や合理化に向けた再編について指針が示されています。

市消防団では、今後、計画書に基づいた団運営を行い、時勢の変化に伴い、計画の見直し等が再度必要となった場合は、その時点に応じた再編をすることとし、地域住民の安全安心に向けた活動を展開していくなかで、団の有用性を高めていくこととしています。



計画策定へむけての会議

福井県小浜市と災害応援協定を締結

朝来市は、他の但馬2市2町とともに、11月30日、福井県小浜市と、「災害時等相互応援に関する基本協定」を締結しました。

今回の協定締結は、小浜市周辺に原子力発電所が集中し、原子力災害時に広域避難が必要となることから、関西広域連合などの支援で実現したもの。災害発生時には、被災者の救出、支援助体や食料の提供、ボランティアや職員の派遣などを実施します。また、災害発生時の円滑な応援体制を構築するために、平時の住民どうしの交流も図ることとしています。



但馬の全市町とともに協定を結びました

なお、朝来市での同様の協定締結は、京都府福知山市、宮城県角田市・山元町、大分県竹田市に続き、4件目です。

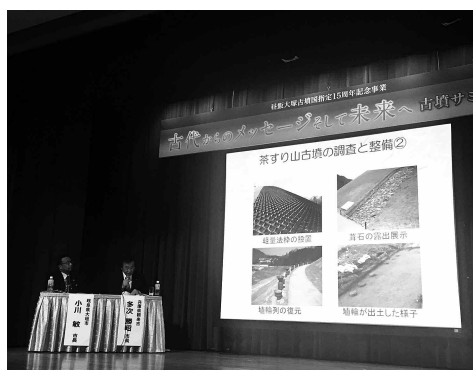
古墳サミットで茶すり山古墳をアピール

11月29日、岐阜県大垣市で「古墳サミット・大垣」が開催され、朝来市からは多次勝昭市長をはじめ、「朝来・ちやすりんサポートくらぶ」の皆さんなどが参加しました。

この催しは、大垣市にある岐阜県最大の前方後円墳・巨飯大塚古墳が、国史跡となつて15年を迎えることを記念し、全国の古墳を生かしたまちづくりを進めている自治体などに呼びかけ開かれたものです。

サミットでは、講演会やメッセージ披露などが行われ、朝来市からは事例報告とパネルディスカッションを通じて、茶すり山古墳の整備状況

況の説明をはじめ、はにわづくりや出土物などの展示会開催といった取り組みを紹介しました。



会場の約300人の皆さんを前に発表する多次市長(右)

国の文化財に指定 竹田の旧木村酒造場

旧木村酒造場が、7月の国の文化審議会答申を受け、11月17日、国登録文化財として指定されました。

今回、指定を受けたのは、店舗兼母屋・米蔵・舟蔵・貯蔵所・裏門・門・塀の建物(総建築面積約752平方メートル)。明治35〜36年ごろに建てられたと伝わり、うづたつをはじめ地区の景観を象徴する意匠が施され、酒造の設備や、祭礼・年中行事の設えとともに、内部には防災の工夫も凝らされた、地域の歴史風土と文化を伝承する貴重な建造物です。



国登録文化財の指定を受けた旧木村酒造場

現在は、「竹田城下町 旧木村酒造場EN」として、地域住民や観光客の皆さんに親しまれています。

我がまち朝来 再発見

第98回

申年よせて
～山王神社のおさるさん～

新年おめでとつございます。

平成28年は、陰陽五行説にもとづく十干十二支でいうところの【丙(ひのえ)申年(さるどし)】にあたります。丙すなわち「火の兄」は火気に対するプラスの意味、そして申は「9番目」という意味があります。「えっ!?おさるさんじゃないの?」と思う皆さんもいらつしやるかも知れませんが、実は十二支というのは、単純に順番を示す記号であつて、あてられた文字に意味はありません。いつのころからか、これに12種類の動物や架空の生き物が割り当てられ、説話や経典を通じて広められたのです。ちなみに昨年は未年でしたが、タイやベトナムで

は山羊年だつたそうです。閑話休題、今回は新たな年によせて、私たちにとってなじみの深い方の「申」すなわち「サル」に関する文化財をご紹介します。

その「サル」がいるのは、和田山町寺内区に鎮座する山王神社(式内社名:佐伎都比古阿流知命(さきつひこ)あるちのみこと)神社)。山王神社は毎年7月第3日曜日に行われる寺内ざんざか踊り(兵庫県指定無形民俗文化財)が奉納される場として有名です。そこに、山王の使いである「サル」の石造物が、狛犬のように置かれています。一般的に知られている狛犬は、阿形・吽形に分かれています。山王神社のサルは、社の両側に座り、ともに口を開きしています。静かに穏やかに、神の側に仕えていることを表しているのでしょう。このような、狛犬の置かれる場にあるサルを「狛サル」「こよぶ」こともあります。もとと狛は、オオカミに似た獣をさす名前。ここで紹介するサルの、穏やかな表情には、あまりそぐわないと思われまふ。

そして、神の使いであるサルを具現化したものがもうひとつ――

防犯と交通安全について考える 朝来市民のつどい

朝来市交通安全対策協議会と朝来警察署は、11月30日、さんとう緑風ホールで、「朝来市民のつどい」を開催しました。

この催しは、市民の皆さんを対象に、地域や職場・家庭などでの防犯や交通安全について考える機会にと、毎年行っているものです。

当日は、兵庫県警察本部長からのメッセージ披露、交通安全に功績があった皆さんへの感謝状の贈呈、地域安全宣言・交通安全宣言の読み上げなどが行われました。また、10月から兵庫県内で加入が義務化された自転車保険についての説

明、紙芝居を使った防犯・交通安全全教室や、消費生活相談をテーマにした寸劇も披露されました。



大会宣言を行う参加者代表

生野ダムに小水力発電施設を整備

兵庫県は、県企業庁、姫路市水道局、朝来市と共同で、生野ダム（竹原野）での小水力発電事業に取り組んでいます。

これは、再生可能エネルギーの導入を推進することが目的。ダムの放流水を活用しダム管理に必要な電力を発電することも、余った電力は売電し施設の管理費などに充てることとしています。

ダムえん堤の下側に放流水を受けける発電施設を整備し、一般家庭約700世帯分に相当する、年間約2千400メガワット時の発電を行うこととしています。

施設の完成は、平成29年度末を予定し、総事業費は約7億円を見込んでいます。



小水力発電所が整備される生野ダム

同じく山王神社で奉納される、寺内ざんざか踊りにおいて、側踊りを担う10人の踊り子たちです。側踊りは、茶褐色に水玉模様ついでまもの筒袖衣ついでまもを身に付け、太鼓を腹部に取り付けている人々。彼らの衣装が、サルを表現していると言ひ伝えられています。そして、中踊りを担う2人とあわせた12、中踊りの背負う竹の飾り「しない」の本数の12、また、「しない」に飾られる紙片365枚は一年の月数・日数を表しているといわれています。寺内ざんざか踊りそのものは、もともと田植え仕事が終わる旧暦の6月15日に農家が一齐に休みを取るのにあわせて行われ、地域に夏の訪れを告げる行事として定着し

ました。しかし、このように、祭りそのものには日々を懸命に生きる人々のありようや、この世に生を受けたこと・神や自然からもたらされる恩恵への、ささやかな感謝があふれているのです。今回は朝来市内に存在する動物の造形物「山王神社のおさるさん」を通じて、暦・十二支そして地域に根付いた伝統文化に込められた思いをご紹介します。皆さまが、この柔らかな表情のおさるさんや、懸命に踊りを奉納する人々の姿に心を癒され、優しさと感謝の心に満ちあふれた一年を過ごせますことを、心から祈念申し上げます。

（市教育委員会文化財課）



【写真】上…山王神社の「おさるさん」
下…寺内ざんざか踊りにみえるサルの化身・側踊り(手前)と中踊り(奥)

道の駅但馬のまほろば Pepper 導入・杵岐コーナー開設

市は、「道の駅 但馬のまほろば」に導入された人型ロボット「まほろば Pepper」を、11月25日、朝来市PRを担当する「観光交流課非常勤職員」として任命しました。

Pepperは、感情認識機能を持ったロボットで、各地で来訪者の案内などの業務で活躍しています。但馬のまほろばに導入されたPepperには、朝来市内20か所、その他但馬地域30か所のあわせて50の観光地情報が登録され、「竹田城跡」「生野銀山」などご声をかけるか、胸部のタブレットを操作することで、観光スポットの概要や道順などの案内をします。また、観光案内の他にも、ニュース、天気、ゲームなどがプログラムされています。



杵岐コーナー 多次市長(中央)と杵岐市商工会 吉田会長(右)

当日は、多次勝昭市長から辞令書が交付され、「これから朝来市のた



来訪者に観光案内をする「まほろば Pepper」(左)

めにかんばります。応援よろしく願います。」と伝えていました。

一方、12月7日には、「道の駅 但馬のまほろば」に、朝来市と平成27年6月に友好都市提携を結んだ、長崎県杵岐市の物産コーナーが開設されました。

朝来市と杵岐市の経済交流の先駆けとして設置されたコーナーは、白い砂浜と青い海をイメージした販売台に、わかめなど海産物29品目と麦焼酎発祥の地である杵岐の本格焼酎12品目を販売されています。また、迫力ある2メートルもの大きさの杵岐の民芸品「鬼凧」や杵岐市の観光パンフレットも設置されています。

初日にはセレモニーが行われ、杵岐市商工会の吉田寛会長や、商品を出展する業者の皆さんなどが出席し、開設を祝いました。

中区で橋と道路の完成を祝い開通式

12月13日、市が整備を進めていた「市道せせらぎ台線」と「せせらぎ橋」が完成し、地元主催の開通式が開かれました。

事業は、区内を流れる矢治川沿いに住む皆さんが、老朽化した橋を使用しなければならぬなど危険な状態が続いていたことから、平成22年度から老朽化した橋の架け替えと道路の整備が行われてきたもの。式には関係者や地元の皆さんなど約100人が参加。同区の高見駿太郎区長が「地域の安心安全が向上することに感謝します」とあいさつ。和田山虎臥陣太鼓による祝いの演奏、テープカットに



完成したせせらぎ橋を渡る皆さん

続いて、村尾隆さんの3世代家族を先頭に渡り初め・通り初めが行われました。

正月の飾り物もち花作りを体験

生野まちづくり工房井筒屋で、12月20日、「もち花作り」が行われました。

「もち花」は、クロモジなどの木の枝に、実った稲穂のように紅白の餅を小さく丸めてつけることで、一年の豊作を願う正月の飾り物です。

井筒屋の「もち花作り」は年末のこの時期に行われる恒例行事で、今年も約100人の皆さんが参加、杵と臼を使ってつかれた餅を、ていねいに飾り付けていきました。



願いをこめて飾り付け

クリスマスを楽しみながら英語力を向上

12月12日、口銀谷の但陽会館で、「朝来市中学生英語クリスマスイベント」が開催されました。

これは、市内で学ぶ中学生を対象に、楽しく英語を学びながらコミュニケーション能力を養ってもらおうと、生野高校などの主催で行われたものです。

当日は、中学生32人が参加。市内の学校で英語の指導にあたるALT(外国語指導助手)や英語教員とともに、クリスマスの飾りを作ったり手紙を書いたりしたほか、パーティーも行うなど、イベントを

通じて、英語での会話を楽しみました。



さまざまなイベントを通じて英語を学習

プロのサッカー技術を学ぼう

12月6日、朝来グラウンドで、ヴィッセル神戸サッカースクールの



指導を受ける子どもたち

コーチを招き、「朝来市少年・少女サッカークリニック」を行いました。

この催しは、市制施行10周年の記念事業として、地元・兵庫県のチームであるヴィッセル神戸のコーチから指導を受けることで、サッカーに親しんでもらいながら技術を高めてもらうようと、市と市教育委員会の主催で開いたものです。

当日は、市内の小中学生を中心に約100人が参加。サッカー競技の経験がある子どもたちと、親子で楽しむグループに分かれ、それぞれウォーミングアップからはじまり、パスやドリブルなど基礎から実践的な練習までをこなしていききました。

ひとりの暮らしの高齢者にケーキをプレゼント 和田山高校

12月18日、和田山地域のひとり暮らしの高齢者の皆さん315人を対象に、ケーキのプレゼントが行われました。

これは、和田山高校と和田山民生委員児童委員協議会が共同で毎年この時期に実施しているもの。和田山高校でボランティア活動に取り組んでいる3年生25人の皆さんが、手作りのケーキを調理して、いねいにラッピング。協議会の老人福祉部会の皆さんが、対象となる人たちへ配布を行いました。

また、和田山高校の近隣の地域



手作りのクリスマスカードとともにケーキを手渡し

竹田城跡 夜間ライトアップ

竹田城跡の夜間ライトアップが、12月19日から実施されています。



幻想的に照らされた竹田城跡の石垣

す。

これは、朝来市商工会などが、冬の期間も竹田城跡や竹田のまちの魅力を発信し続けようと取り組んでいるもので、平成24年度、26年度に続いて3回目です。

城跡の東側に約100基のLEDライトが設置され、竹田のまちなどから夜空に浮かび上がる石垣を見ることが出来ます。点灯時間は、午後5時～10時(12月31日～1月3日は午前0時まで)で、2月28日までの点灯を予定し、今後、季節や各種行事などに合わせた点灯も検討されています。

情報掲示板



但馬歴史講演会

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165

但馬史研究会は、「第50回但馬歴史講演会」を開催します。

▽日時 1月24日(日)午後1時30分～3時50分
 △会場 日高農村環境改善センター(豊岡市日高町国分寺)

▽講師・演題 歴史学者 渡邊大門さん「山名氏の終焉と織田権力」

▽参加料 無料
 △申込み 1月13日(水)までに事務局へ
 ▼問い合わせ先 但馬ふるさと芸術文化振興事業実行委員会事務局 (但馬文教府内) ☎0796(22)4407

大学通信教育合同入学説明会

私立大学通信教育協会は、大学通信教育合同入学説明会を開催します。

▽日時 ①2月7日(日)午前11時～午後4時
 ②2月20日(土)正午～

午後5時 ※申込不要・入場無料・入退場自由
 △会場 梅田スカイビル・タワーウエスト10階 (大阪市北区)

▽対象 一般・高校生
 △参加校 私立大学・大学院・短大約45校
 ▼問い合わせ先 (公財)私立大学通信教育協会 ☎03(3818)3870 <http://www.uce.or.jp/>

65歳以上で要介護認定を受ける障害者控除等認定について

65歳以上で要介護認定を受け、「知的障害者又は身体障害者に準ずる者」であると認められる場合は、身体障害者手帳等の交付を受けていない人でも確定申告時に障害者控除の適用を受けることができます。

対象になると思われる場合は、高年福祉課・各支所地域振興課で「障害者控除対象者認定申請書」によって手続きをしてください。

▽問い合わせ先 高年福祉課 ☎(672)6124

第114回 国保のひろば 《国保の手続きにはマイナンバーが必要です》

平成28年1月からのマイナンバー(個人番号)利用開始に伴い、国民健康保険や後期高齢者医療保険の手続きで、届出書や申請書にマイナンバーの記載が必要になります。

手続きの際には、窓口に来る人の本人確認ができるもの(運転免許証・パスポートなど)のほかに、世帯主と手続きの対象となる人の両方のマイナンバーを確認できるもの(個人番号カード、通知カードなど)をお持ちください。

◎マイナンバーの記入が必要な書類

- <資格の届出に関する主なもの>
 - ▷ 国保に加入、脱退する手続きに係る申請書
 - ▷ 被保険者証や受給者証等の再交付申請書
- <給付の申請に関する主なもの>
 - ▷ 限度額適用・標準負担額減額認定証の申

請にかかる届出

- ▷ 高額療養費、療養費等の支給申請書
- ▷ 第三者行為による各種届出書
- ▷ 特定疾病認定申請書

◎マイナンバーの確認に必要なもの

手続きの際には、マイナンバーの確認のため、次のいずれかが必要です。

- ①個人番号カード
- ②個人番号通知カードと写真付きの身元が確認できる書類(運転免許証、パスポートなど)
- ③個人番号の入った住民票と写真付きの身元が確認できる書類(運転免許証、パスポートなど)

※マイナンバーの記載が必要な手続きでは、本人確認(マイナンバーの確認と身元の確認)の実施が義務づけられています。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

■問い合わせ先 市民課 ☎672-6120 生野支所地域振興課 ☎679-2240
 山東支所地域振興課 ☎676-2080 朝来支所地域振興課 ☎677-1165

国籍事務の取り扱いの変更について

朝来市に住所がある外国人の日本国籍の取得(帰化・国籍取得)については、これまで神戸地方法務局豊岡支局で取り扱ってききましたが、平成28年2月1日(月)か

らは、神戸地方法務局姫路支局(姫路市北条1丁目250)で取り扱うことになりました。

なお、相談は予約制です。事前に電話での確認をお願いします。

▽管轄法務局 神戸地方法務局姫路支局 ☎079(225)1915

県立但馬ドーム「TAJIMADOME FESTIVAL 2016」

- ◆日時 2月13日(土)・午後4時～8時、14日(日)・午前10時～午後3時 ◆会場 但馬ドーム(豊岡市日高町名色) ◆その他 LEDスカイランタン、パフォーマンス大会の参加者も募集中です。詳しくはホームページで。(http://www.tajimadome.jp/) ◆問い合わせ先 兵庫県立但馬ドーム ☎0796(45)1900

1月の税
市県民税 4期
国民健康保険税 7期
納期 2月1日(月)まで

人権講演会

- 朝来市人権教育推進協議会連合会は、人権講演会を開催します。
▽日時 2月14日(日) 午後2時～(開場1時30分)
▽会場 あさごさざゆりホール(入場無料)



- ▽講師 市岡裕子さん(いちはるかゆうこ) 『スペル歌手・写真』
▽演題 『人生あきらめたらあかん!』だから今を大切に生きる』
▽問い合わせ先 人権推進課 ☎(672)6122

募集

公立豊岡病院組合職員

- 公立豊岡病院組合は、平成28年4月採用の職員を募集しています。
▽募集職種・人数 言語聴覚士・若干名
▽対象 言語聴覚士免許を持つ40歳以下の人

(取得見込み可)

- ▽試験日 1月24日(日)
▽受付期限 1月18日(月)
▽採用予定日 平成28年4月1日
▽提出書類 豊岡病院組合指定の様式に記入し必要書類を提出
▽申込み・問い合わせ先 公立豊岡病院組合統轄管理事務所総務部人事課 ☎0796(22)6111

県立山の学校

- 県立山の学校(兵庫県山崎町)は、平成28年度生徒を募集します。
▽対象 義務教育を修了し寮での共同生活や体験活動のできる15～20歳の県内在住の男子
▽募集定員 20人
▽授業料 無料(教材費、寮費、資格検定費等は要実費)
▽出願方法 所定の入学願書、履歴書、健康診断書を、期間内に持参または郵送(締切日必着)してください。
▽出願期間 1月8日(金)～29日(金)
▽試験日 2月5日(金)
▽問い合わせ先 兵庫県立山の学校 ☎0790(22)8088

但馬地域このとり大使による縁結び交流会

- 但馬出会いサポートセンターは、「縁結び交流会」の参加者を募集しています。
▽日時 2月28日(日) 午前11時～午後3時30分
▽会場 県立但馬長寿の郷(養父市八鹿町国木)
▽対象 県内に在住・在勤の独身男女(男性は但馬在住・在勤者を優先)
▽定員 男女各15人(定員に達した場合は抽選)
▽内容 1対1のフリートーク、ランチタイムなど
▽参加費 男性3千円、女性2千円
▽申込み 専用申込書(但馬青少年本部ホームページ)からダウンロード可または、メールに住所・氏名・年齢・性別・電話番号・勤務先・勤務先市町名を明記し、2月9日(火)までに。
▽問い合わせ先 但馬出会いサポートセンター ☎(662)7701 tajima_habatan@seishonen.or.jp

金婚夫妻祝福式典

- 神戸新聞社は県内各地で行う恒例の「金婚夫妻祝福式典」(但馬地区)の参加者を募集しています。
▽対象 昭和42年に婚姻届を出された、今年結婚50年目を迎える、朝来市、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町に在住のご夫妻。
※表彰状と記念品をお贈りします
▽日時 5月15日(日) 午後1時～
▽会場 豊岡市民会館(豊岡市立野町)
▽申込み 所定の申込用紙に必要事項を記入し、〒650-8571(住所不要)神戸新聞社地域活動局「金婚式」係まで。
※申込用紙は、神戸新聞但馬総局、朝来支局、神戸新聞販売所にあります。
▽締切り 2月29日(月) 必着(先着順)
※申込み後、会場への略図などの案内状を、4月中旬にお送りします。
▽問い合わせ先 神戸新聞社地域活動局 ☎078(362)7086

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165

募集



兵庫県立大学地域資源 マネジメント研究科

県立大学地域資源マネジメント研究科は、「冬のオープンキャンパス」「大学院体験レクチャー」の参加者を募集しています。

《冬のオープンキャンパス》

▽日時 1月24日(日)
 午後1時45分～4時15分

▽内容

- ◎研究科、カリキュラム入試についての説明
- ◎施設やフィールドの見学
- ◎展示による大学院生の研究紹介
- ◎個別相談&在学生との交流など

《大学院体験レクチャー》

▽日時 1月31日(日)
 午後1時30分～4時

▽内容 研究科の概要、地域資源に関する大学院模範講義、教員・在校生との懇談など

《会場》

県立大学大学院豊岡
 ジオ・ユウノトリキャンパス
 (豊岡市祥雲寺)

《問い合わせ先》

兵庫県立大学豊岡ジオユウノトリ
 キャンパス経営部学務課
 ☎0796(24)6079
 u_hyogo_toyooka@
 ofc.u-hyogo.ac.jp

但馬夢テンプル委員

但馬づくりの指針となる但馬地域ビジョンの実現に向け、企画や実践活動を行う「但馬夢テンプル委員」を募集します。

▽活動内容 ビジョン実現に向けた普及啓発活動の企画・実践をとおして但馬地域を盛りあげる。

▽資格 但馬地域において地域づくり活動を行っている人、または、その意欲があり、平成28年4月1日現在で満18歳以上の人

▽任期 平成28年4月～30年3月末(2年間)

▽募集人数 50人程度

▽募集期間 2月29日(月)まで

▽申込み・問い合わせ先
 但馬県民局地域政策室地域
 づくり課 但馬・ビジョン担当
 ☎0796(26)3615
 tajimachiiki@pref.
 hyogo.lg.jp

放送大学 平成28年度4月生

放送大学は、テレビやインターネットを通じて

授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、多様な分野を学べます。

現在、平成28年度第1学期生(4月入学)の出願を受付中です。

▽出願締切

第1回・2月29日(月)
 第2回・3月20日(日)

▽問い合わせ先

放送大学兵庫学習センター
 ☎078(805)0052
 姫路サテライトスペース
 ☎079(284)5788

県立但馬技術大学校 離職者等再就職訓練

県立但馬技術大学校は、求職中の人を対象にした職業訓練の受講生を募集しています。

《医療・調剤事務コース》

▽募集期間 1月21日(木)まで

▽定員 14人

▽訓練期間 2月2日(火)～3月29日(火)

▽訓練場所 二子イ学館豊岡教室(豊岡市正法寺)

▽受講料 無料(教材費・保険料等の実費必要)

《問い合わせ先》

兵庫県立但馬技術大学校
 ☎0796(24)2233

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 1月14日(木) 午後1時30分～3時

場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 人権推進課 ☎672-6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 1月13日(水) 午後0時30分～3時30分

場 市役所西館2階相談室

問・予 人権推進課 ☎672-6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 2月15日(月) 午前10時～11時30分

場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市民課 ☎672-6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 2月1日(月) 午後1時～4時

場 山東老人福祉センター

問 社会福祉課 ☎672-6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 2月6日(土) 午後1時～4時

場 和田山ジュピターホール

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部 ☎0796-23-8011

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,400円)

時 1月28日(木) 午後1時～3時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎078-351-1233

若者就労支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます

時 毎週水曜日 午後1時～4時(12/23・30は休み)

場 山東公民館2階小会議室

問・予 労働者サポートステーション豊岡 ☎0796-34-6333

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください

和天山ジュピターホール ☎672-1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第24回ジュピターホール歌謡祭 決勝大会 《全席指定》前売券好評発売中

公演日:1月17日(日) / 開演:午後1時30分 / 料金:1,000円

予選会を突破した30組が生バンドの演奏をバックに美声を披露します

県民芸術劇場 ライツ室内管弦楽団特別演奏会 《全席自由》

公演日:3月13日(日) / 開演:午後2時

料金:大人2,000円 高校生以下1,000円 前売券発売日 1月15日(金)

朝来市少年少女オーケストラの指導に携わる南出信一さんが主催する楽団のコンサートです

あさご芸術の森美術館 ☎670-4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

アート2016 干支展 会期:1月17日(日)まで

2016年の干支「申」を絵画、彫刻、工芸、書などさまざまな手法や素材で表現。作品の一部は販売しています。アートなサルとよいお正月を!

干支絵手紙コンクール出品募集 あなたの自慢の年賀状を美術館に展示してみませんか? 宛名面に「干支絵手紙コンクール作品」と朱書きし〒679-3423多々良木739-3あさご芸術の森美術館まで。(1月4日(月)必着) 【作品展】会期:1月7日(木)～17日(日)

朝来からの風 朝展 優秀作品展 会期:1月30日(土)～3月13日(日)

朝来市展として毎年開催している朝展。絵画、立体・工芸、書・画、写真の4部門を募集し審査を経た、入選・入賞作品を展示します。

入館料 大人500円 / 大学生・高校生300円 / 小・中学生200円

ヒメハナ公園ウツギの館 ☎676-4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合開館)

風景写真6人展 会期:1月15日(金)～2月7日(日)

豊岡年金事務所職員による「出張年金相談」を行います

◆日時・会場

◎1月20日(水) 生野保健センター(口銀谷)

◎2月3日(水) 朝来公民館(新井)

◎2月10日(水) 山東庁舎(楽音寺)

※時間はいずれの会場も午前10時～午後4時

◆問い合わせ先

市民課 ☎(672)6120

新成人のみなさんへ 20歳になったら国民年金

■問い合わせ先 豊岡年金事務所 ☎0796-22-0945 市民課 ☎672-6120

新成人の皆さん、おめでとうございます
20歳になると大人としての権利が与えられると同時に義務も生じます。国民年金に加入し、保険料を納めるのもその義務の一つです。

現在、高齢者の皆さんに支払われている年金は、日本に住む20～60歳の『現役世代』の人たちが納める保険料によってまかなわれています。この『世代と世代の支え合い』によって年金制度は運営されており、その時代の高齢者の生活を支えているのです。

国民年金は、年をとったり、障害者になったりしたときに、誰にでも支給されるというものではありません。保険料を納めていることが、年金を受ける資格につながります。

「納めていてよかった」と言える日を迎えるために、若いころからの着実な積み重ねが必要です。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入の手続きをしましょう！

■3種類の国民年金の加入者

国民年金の加入者は職業などによって3種類にわかれ、手続きや保険料の納め方がそれぞれ違ってきます。

◎第1号被保険者 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の自営業者・農林漁業者とその配偶者・学生などの人 ▶ 加入の手続きや保険料の納付は自分で行います。

【平成27年度保険料 月額15,590円】

◎第2号被保険者 厚生年金保険(会社員)や共済組合(公務員)に加入している人 ▶ 加入の手続きは勤務先が行い、保険料の納付に関しても勤務先の給料から天引きされます。

◎第3号被保険者 第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者 ▶ 加入の手続きは配偶者の勤務先が行い、保険料の納付は配偶者の加入する制度から納められます。
※経済的な理由などで保険料を納めるのが困難なときは、申請し承認されると保険料が免除(全額・半額・納付猶予【30歳未満のみ】)される制度や、学生の皆さんには社会人になってから保険料を納めることができる学生納付特例制度がありますので、ご相談ください。

朝来市少年少女オーケストラ 第28期新入団員を募集します

■問い合わせ先 朝来市少年少女オーケストラ事務局
☎672-0188(和田山公民館内)

音楽の好きな人、バイオリンが弾けるようになりたい人、みんなでオーケストラを楽しみたい人。興味のある人はぜひ応募ください。



《募集内容》

■対象 ①小学校2・3年生を中心に募集
バイオリンの基礎練習から始めます
②学年を問わず募集
管楽器・打楽器を希望する人

■練習日 火曜日…午後6時30分～8時
土曜日…午後3時～5時

■募集期間 1月中旬～2月上旬

■申込み 小・中学校へ所定の申込書を提出してください

《入団式・春のコンサート》

第28期生入団式にあわせ春のコンサートを開催します。子どもから大人まで楽しめる曲を演奏しますので、ぜひご来場ください。

■日時 2月20日(土)、午後2時～

■会場 和田山ジュピターホール(入場無料・全席自由)

1月10日は「110番の日」です

緊急時 正しく使おう 110番

110番は、事件・事故に遭った人や目撃した人から、いち早く警察に通報していただくための緊急通報電話です。

緊急の対応を必要としない、問い合わせ・相談などは、「県警なんでも相談電話」(☎#9110または☎078-361-2110)をご利用ください。

◆ 朝来警察署 朝来防犯協会 ◆

水道の凍結防止

水道(管)は、気温がマイナス4度以下になると凍る可能性があります。冬期は、新聞やテレビなどの天気予報に十分注意して水道管の凍結を防ぎましょう。

■問い合わせ先
上水道課
☎676-2081

■凍結の防止方法

蛇口や水道管に保温材または布などを巻きつけて保温し、その上をビニールなど、水を遮断する材料で覆ってください。メーターボックスの中には、使い古しの毛布や布きれなどを入れて保温してください。

もし、異常寒波がやってきた場合、夜間は一か所以上の蛇口から水を少量出し、水を長期間使わないときは止水栓を閉め切り水抜きして、凍結を防いでください。

また、雪が降るとメーター検針や、止水栓の開閉に困りますので、メーターボックス付近の除雪にご協力ください。

■水道が凍ってしまったときは

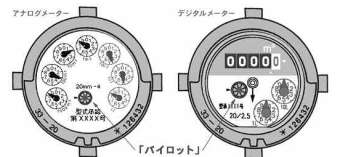
凍ったところにタオルや布をかぶせ、その上からぬるま湯をゆっくりかけてください。急に熱湯をかけると凍ったところが、破裂する恐れがあります。

■水道管が破裂したときは

メーターボックスの中にある止水栓を閉めてください。応急処置をし、「市指定給水装置工事事業者」に修理を依頼してください。また、給水装置(メーター横の止水栓から家側)は皆さんに管理いただくものですので、その際の修理費用や、その他の改造等にかかる費用は、使用者の負担になります。

■水漏れの発見方法

宅内にあるすべての蛇口を閉めて、しばらくの間、水道メーターを見て、パイロットが動いていたら、水漏れしている可能性があります。早めに「市指定給水装置工事事業者」へ調査と修理を依頼してください。





朝来市内のコトがサツとわかる、地域の総合窓口サイトが誕生！

次なにしようか？
を、簡単検索。

あさご市ポータルサイト **1月8日(金)OPEN!**
パソコンからでも、スマホからでも。
ASAGO CITY PORTAL SITE ASABURA
検索 あさぶら 朝来市
http://asabura.jp

ポータルサイト「あさぶら」とは？

朝来市地域情報をまるごと集めた、新しいカタチの総合窓口サイトです。観光スポット情報はもちろん、民間事業者のお店・商品情報や「お得クーポン」の発行、催事案内などを主とした「暮らし」の情報も掲載されるサイトになります。

それに加えて市民活動PRやイベント告知など、市民交流の場としても活用できます。その他、年内には生活に関わる暮らしの便利帳機能も実装し、「朝来市のこと」がまるごとわかるを目指して、官民一体となって朝来市の魅力を発信していきます。

まずは観光から朝来市の魅力を発信します。

「朝来市をもう一步深く楽しんでもらう」ため、現在多くの方が訪れている竹田城跡や生野銀山、神子畑選鉱場などの観光地周辺の情報を提供していきます。皆さんが知っている地域の「穴場スポット」もぜひ教えてください！

観光スポット情報 & 観光モデルルート

現在地周辺の食事処や見学・体験スポットの詳細情報を簡単に検索。

市民フォトギャラリー

あなた一枚で朝来市の新しい魅力発見！

イベント情報・お知らせ

季節のイベント・祭りから、自治協議会の催しまで、イベントカレンダーを紹介。

名産物の通信販売

贈り物にお取り寄せに！ふるさとの名産・特産品を生産者も紹介しつつ案内します。

あさご暮らし・市民活動紹介

あたりまえ過ぎて気づいていない田舎暮らしの良さを市内で活躍している人を紹介。また市内で新しく始まっている活動も案内。

暮らしに便利な機能もぞくぞく追加予定！

暮らし応援団 出産・子育て・教育支援、病院・福祉施設情報等。

地域の掲示板 お知らせ等のコミュニティ広場。趣味団体・サークルのPR等も。

防災情報 地域の避難所や防災視点、災害危険区域などのハザードマップ。

U・I・Jターン情報、空き家バンク 定住促進・仕事探しに家さがし。田舎暮らしを応援します。

市民ライター・市民カメラマンも募集中！

朝来市に暮らし、また朝来市で育った皆さんだからこそ知るリアルな「朝来市の魅力」を発信していきたいと思っています。観光地や飲食店の良さをコメントで口コミ評価したり、風景を素敵な一瞬に写真で切り取ってみたい。講習会等も予定、皆さんの参加をお待ちしています！

【運営】NPO法人あさご創生プロジェクト/問合せ…info@asabura.jp/TEL.090-7962-3598/担当/宮谷

平成28・29年度 入札参加資格審査申請(指名願)

■問い合わせ先 財務課 ☎672-6118

平成28年度と平成29年度に市が発注する、建設工事、測量・コンサルタント、物品・役務の入札に参加するための資格審査申請(指名願)を次のとおり受け付けます。

■受付期間 1月25日(月)～2月5日(金) ※土・日曜日、祝日は除く。

■受付場所 市役所本庁財務課

■受付時間 午前9時～午後5時

■有効期間 平成28・29年度(平成28年4月1日～30年3月31日)の2年間

■申請書類 市指定の様式(1月12日以降に市ホームページからダウンロードできます)

■添付書類 登記簿謄本、国税・市税の滞納がない証明書、印鑑証明書、財務諸表(決算書)など

■申請方法 持参または郵送(郵送の場合は、2月5日(金)消印有効)

◆少額な物品購入や簡易な施設修繕等のみ契約を希望する場合

■対象 内容が簡易で履行が容易であり、契約予定金額が一定金額未満のもの

◎物品、消耗品等の購入…50万円未満

◎施設の簡易な修繕(水道・電気・土木工事等)…130万円未満

◎各種役務の提供…50万円未満

■受付期間 1月25日(月)～2月5日(金) ※土・日曜日、祝日は除く。

■受付場所 市役所本庁財務課または各支所地域振興課

■受付時間 午前9時～午後5時

■有効期間 平成28・29年度の2年間

■申請書類 市指定の様式(1月12日以降に市ホームページからダウンロードできます)

■申請方法 持参または郵送(郵送の場合は、2月5日(金)消印有効)

※各申請をすることで「朝来市入札参加資格者名簿」または「市内業者受注希望業種登録名簿」に登録され、市が発注・契約する際の選考対象になります。(入札・見積参加や契約を約束するものではありません)

※詳しくは、財務課へ問い合わせいただくか、市ホームページ(1月12日以降に掲載)をご覧ください。

歩行型除雪機による事故を防ごう

毎年、雪のシーズンには除雪機による事故が多発しています。

除雪機を使う際には次の点に注意してください。

- ◎作業中は絶対にまわりに人を近づかせない
- ◎雪づまりを取り除く時はエンジンを停めて必ず雪かき棒を使う
- ◎作業の時以外は必ずエンジンを停止する
- ◎後進する時は足もとや後方の障害物に気をつける
- ◎安全装置が正しく動作する状態で使用する

◆問い合わせ先◆
日本農業機械工業会 除雪機安全協議会 ☎03(3433)0415
http://www.jfmma.or.jp/

マイナンバーって何だろっ？ 個人番号カードを申請した皆さんへ

第8回

個人番号カードの 受け取り方法を教えてください

1月以降、個人番号カードを申請した皆さんへ、はがきで受取方法等をお知らせします。

はがきには、交付場所、交付期限が書かれています。期限までに指定の場所（市役所本庁西館市民課または各支所地域振興課）までお越しください。

なお、受け取りには、通知はがき

■問い合わせ先
総務部情報課
☎(672)6117



署名用電子証明書を搭載した個人番号カードを希望する場合は、少なくとも2種類の暗証番号が必要です。



大事な情報を守るために、暗証番号が必要なんだね。

証明書には英数字6～16桁の登録が必要です。

なお、電子証明書の発行を希望しない場合、「住基A.P.」「券面事項入力補助A.P.」の設定のみとなります。

※A.P.:アプリケーションの略

電子証明書とは

どういったものですか？

電子証明書には、署名用電子証明書と利用者証明用電子証明書とがあります。

署名用電子証明書

インターネットで電子文書を送信する際などに使用し、文書が改ざんされていないかどうかを確認するための証明書です。(E-taxの確定申告など、電子申請等に利用します)

※15歳未満の人、成年被後見人には原則発行されません。

利用者証明用電子証明書

インターネットを閲覧する際などに、利用者本人であることのみを証明する仕組みです。(マイナポータルログイン等、本人であることの認証手段として利用される予定です)

家族の分のカードを受け取る

どうできるのですか？

個人番号カードの交付には、厳格な本人確認が求められ、原則本人でないとは受け取れません。

なお、病気や身体の障害等で来ることができない場合は、その理由を証明する書類や委任状等が必要です。

個人番号カードの申請Q&A

Q 必ず個人番号カードを申請しないといけないのですか？

A 個人番号カードは、顔写真が入った身分証明とマイナンバーとを同時に確認できるプラスチック製のカードです。

申請用紙は全ての皆さんに送っていますが、個人番号カードの発行は、希望する場合のみ、申請をしていただきます。

Q 電子証明書は、個人番号カードに必ず搭載されるのですか？

A 電子証明書の発行を希望しない場合は、交付申請書兼電子証明書発行申請書に、発行を希望しない旨のチェックをしていただくようお願いいたします。

Q 申請に期限はありますか？

A 期限はなく、いつでも発行の申請ができます。

また、初回に限り発行手数料は無料です。

Q カードを紛失した場合、再発行はできますか？

A 再発行はできますが、手数料が必要ですが、(通知カード500円、個人番号カード800円、電子証明書を搭載したカードの場合は1千円)ご了承ください。

「第1回朝来市書道展」「第16回朝来市親睦吟詠大会」を開催しました



中学生以下の作品



高校生・一般の作品

朝来市文化協会は、11月21日から23日まで、あさご・ささゆりホールと朝来公民館で「朝来市書道展」を開催しました。

昨年度までのシルバー・学生書道展を、今回が第1回となる「朝来市書道展」として開催し、中学生以下の部から813点、高校生・一般の部から95点の計908点の作品を展示しました。市内全ての小・中学校と、12の書道教室の幼児から高齢者までの多くの皆さんが作品を出品し、600人を超える市民の皆さんに会場していただきました。(写真:上左・上右)

また、22日には、あさご・ささゆりホールで「第16回朝来市親睦吟詠大会」を開催しました。独吟や舞と詩吟の「歌謡詩舞」、また今回初めて書道と共演する「書道吟」の挑戦もあり、たくさんの観客が吟詠にあわせた大書に魅了されました。(写真:右)

市文化協会では、今後も「書道展」「親睦吟詠大会」等を定期的に開催し、関係者の交流と市民の皆さんへの書道や詩吟等の楽しさ、日本の文化を伝える機会としていきたいと考えています。



迫力ある書道吟のようす

第37回但馬合唱祭に公民館講座のコーラス教室生が参加しました



但馬ふるさと芸術文化振興事業実行委員会等の主催で、第37回但馬合唱祭が、11月23日の月曜日・勤労感謝の日に、豊岡市民会館文化ホールで行われました。

当日は、但馬内のコーラスグループ43団体が参加し、朝来市内の公民館講座からも、生野公民館『童謡・唱歌の会』が【みかんの花咲く丘・さくらさくら・花】の3曲、和田山公民館『コーラス教室(カナリヤコーラス)』が【七つの子・希望のささやき】の2曲を歌い、講座で積んだ日ごろの練習の成果を大舞台で披露しました。

ほかにも、市内から『フレンドコーラス』『コーロ♡プリランテ』『コーラスアンダンテ』『Singさくら』『生野混声合唱団』『わだやま合唱団』の6団体が参加し、あたたかな心のハーモニーに乗せて日ごろの芸術文化活動を披露しました。



書き初めに願いを込めて

和田山文化協会

山東文化協会

『第38回書初め席書大会』『新春書き初め大会』

和田山文化協会では『第38回書初め席書大会』、山東文化協会では『新春書き初め大会』を平成28年1月5日(火)に開催します。心新たに願いを込めて書き初めでスタートしましょう。

大会については、それぞれの事務局の、和田山公民館(☎672-0188)、山東公民館(☎676-2080)まで、お問い合わせください。



南但休日診療所
～ 年末年始の診療日について ～

日曜日のほか、年末年始は次のとおり診療しています。

診療日	診療科目・時間
12月31日(木) 1月1日(金) 1月2日(土) 1月3日(日)	■診療科目 内科・小児科 ■受付時間 午前8時30分～11時30分 午後1時～4時

※保険証、診察料のほか、乳児医療等の医療証をお持ちの人は、合わせてご持参ください。

※あらかじめ電話でご連絡のうえ、受診してください。

※12月～3月の期間は、日曜日・祝日に診療します。

【問い合わせ先】

南但休日診療所(立ノ原26 和田山保健センター隣)

☎672-5269



健康カレンダー

1 / 16 ~ 2 / 15

月	日	曜日	内容	場所
1月	19	火	こころのケア相談(予約制)	和田山保健センター
	20	水	離乳食教室 献血	山東老人福祉センター 竹田地区市民会館
	21	木	8か月児健診 こころのケア相談(予約制)	和田山保健センター 和田山保健センター
	24	日	献血	生野マインホール
	26	火	ぱくぱく離乳食教室	山東老人福祉センター
	28	木	献血	商工会朝来支所
	2月	4	木	1歳6か月児健診
5		金	3歳児健診	和田山保健センター

※乳幼児健診については、いずれも該当児に個別通知します。

地域包括支援センターの

高齢期になっても筋力アップが期待できます! ~生涯現役を目指しましょう~

高齢期になってからでも、鍛え方によっては筋力アップ、運動機能向上が期待できます! さらに運動で期待できる効果は認知症予防、こころの健康づくりにも良い効果があります。しかし、運動をするにあたってはご自分の体調にあった注意が必要です。

運動の3つの種類

柔軟性を高める体操

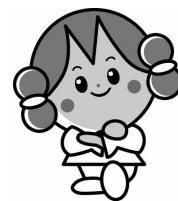
ストレッチや柔軟体操です。転倒予防にも効果的です。

持久力を向上する運動

ウォーキングや軽いジョギングがこれにあたります。心肺機能の向上が期待できます。

筋力アップの運動

筋力トレーニングがこれにあたります。道具がなくてもできます。



ウォーキングをされている皆さんの姿は市内でもよく見かけますね。持久力アップにつながっています。無理をしないことと続けることが大切です。

運動で気をつけたいこと

- ①運動前には準備運動など、体を温めてから始めましょう。
- ②自分の体調にあったもので決して無理をしない。
心配なときは取り組む前にかかりつけ医などに相談しましょう。
- ③痛みや不調が生じた場合はしばらく休んで様子を見ましょう。
再開するときは運動の内容を軽くしましょう。

運動は一人でもできますが、仲間と一緒に楽しむことがおすすめです。運動を続けるきっかけになりますし、地域の活動への参加にもつながります。

■問い合わせ先
朝来市地域包括支援センター
☎672-6125



健康コーナー

■問い合わせ先
地域医療・健康課
☎ 672 - 5269 (和田山保健センター)

風邪予防のための食生活

風邪に負けない体をつくるには、栄養バランスのよい食事、適度な運動、休養が大切です。

1日3食、主食・主菜・副菜のそろったバランスのよい食事を心がけ、風邪予防に効果的な食品を取り入れましょう。

また、体を温めるメニュー(鍋もの、雑炊、おじや、うどん、スープなど)や温かい飲み物(白湯やカフェインの少ないほうじ茶や麦茶)も取り入れ、体の内側から温まりましょう。

風邪予防に効果的な食品

- タンパク質 (基礎体力をつけ抵抗力を高める)
魚介類、肉類、卵、大豆製品、乳製品など
- ビタミンC (免疫力を高める)
いちご、みかん、キウイフルーツ、ブロッコリー、小松菜、いも類など
- ビタミンA (のどや鼻などの粘膜を保護する)
緑黄色野菜(ほうれん草、かぼちゃ、にんじんなど)、うなぎ、チーズなど
- 亜鉛
(疲労回復、新陳代謝を活発にし免疫機能を高める)
カキ、赤身の肉類、レバー、ナッツ類、大豆製品など
- 体を温める食品
(刺激成分や、辛味成分は消化を助け、殺菌効果がある)
ねぎ、にら、にんにく、玉ねぎ、しょうが、唐辛子など

こまめな手洗いうがい 水分補給も忘れずに

朝来市ではホームページに、食と栄養に関する情報を随時掲載しています。ぜひご覧ください。

朝来市ホームページ <http://www.city.asago.hyogo.jp/>

カタログ請求はお済みですか？

兵庫県版ベビーギフトカタログ「こんにちは、ひょうごっこ」

県は、子育て世帯の経済的な負担を軽減するとともに、安心して子どもを育てられる環境づくりをすすめるため、ベビーギフトカタログを配布しています。請求がまだの皆さんは、早めの申込みをお願いします。

- ◆対象児 平成27年1月～12月生まれで
県内の市町に住民登録している赤ちゃん
- ◆進呈内容 第1・2子…1万円相当
第3子以降…3万円相当
- ◆請求期限 平成28年2月15日(月)当日消印有効
- *ギフトカタログ申込書は、県からの依頼で、朝来市が発送しています。
- *11月末時点で10月生まれの赤ちゃん分までお送りしています。
- *原則、申込書の再発行は行いません。
- ◆問い合わせ先
兵庫県健康福祉部こども局こども政策課
☎ 078 - 362 - 4183
または、朝来市地域医療・健康課まで

つながる・支える・いのちとこころ。支え合いは声かけから! (健康あさご21) 朝来地域民生委員児童委員研修会(ゲートキーパー養成講座)

市は、自殺対策のひとつとして、「ゲートキーパー養成講座」を開催しています。

「ゲートキーパー」とは、直訳すると「命の門番」という意味があり、次のような活動をするひとたちです。

【ゲートキーパーの役割】

- ① 気づき…家族や仲間の変化に気づいて声をかける
- ② 傾聴…本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
- ③ つなぎ…早めに相談するように促す
- ④ 見守り…温かく寄り添いながら見守る

「ゲートキーパー」は、地域などで困ったひと、悩んだひとに気づいて声をかけ、相談などにつなげたり、温かく見守ったりするひとです。

今回は、朝来地域の民生委員・児童委員の皆さんを対象に、11月19日、朝来老人福祉保健センターで開催しました。

身近な相談役として日々活動し、また、身近な隣人として、話を聴いたり、相談を受けたりするなかで、次のようなポイントについて一緒に考えました。

- ① 相手の話を聴く(傾聴)
- ② ありのままを受け止める(受容)
- ③ 感情をこころから理解しようとする(共感)

また、民生委員や児童委員の皆さんからは、いろいろな相談を受けることから、「福祉などのサービスについて情報をよく知っておくことが大切である」といった意見も出されました。

少しでも多くの「ゲートキーパー」が増え、みんなで支えあい、住みやすい朝来市になればと考えます。

献血にご協力ください 冬は輸血用血液が不足します

冬は風邪などで全国的に献血者が減少します。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えずだれかの献血が必要です。

多くの皆さまのご協力をよろしくお願いします。

【1月の献血予定】

日程	会場	受付時間
20日(水)	竹田地区市民会館	午前10時～午後1時
24日(日)	生野マインホール	午前10時～午後1時30分
28日(木)	商工会朝来支所	午前10時～11時15分 午後0時30分～3時

※本人確認できるもの(免許証、保険証など)・献血カード(お持ちの人)をご持参ください。

干支のモニュメントを設置 与布土ものづくりクラブ

12月9日、よふど温泉で、平成28年の干支・サルさるのモニュメントが披露されました。このモニュメントは、与布土ものづくりクラブの皆さんが製作したものです。クラブでは、地域に明るい話題を提供し、子どもたちにふるさとの思い出をつくってもらおうと、4年前から干支のモニュメントを製作しており、今回のサルは、ヘビ、ウマ、ヒツジについて4体目。親子3匹のサルのモニュメントは、クラブの皆さんが、約1か月かけてつくったもの、モルタル製でペンキで色が塗られ、大きさは、台座を含めた高さが約1.5メートル、幅・奥行きはともに約1メートルあります。

披露当日は、まず、照福こども園の子どもたち約40人が、台車に載せられたサルのモニュメントを、よふど温泉の駐車場で引き(写真上)、よふど温泉の建物前に設置してある今年の干支である「ヒツジ」の隣まで運び、「干支の引き継ぎ」を行いました。

設置が終わった後は、子どもたちは興味深そうにサルのモニュメントを見たほか(写真下)、記念撮影やクラブの皆さんから干支についての話を聞きました。



進路学習について

和田山特別支援学校高等部



県立和田山特別支援学校(竹田)は、11月25日、南但青年会議所の皆さんを招き、高等部の生徒22人を対象に進路学習を行いました。

南但青年会議所の皆さんの、「頼られる社会人になるための心構えや仕事をする喜びについて」との講演は、高等部を卒業した後も故郷で暮らし、自立していきたいと考えている生徒たちには心に染み入る内容で、特に、「『ありがとう』と言われる仕事をしよう」という言葉は印象的でした。

また、講演に続き、高等部3年生を対象に模擬面接を実施。生徒たちは、姿勢や声の大きさ、表情や目の合わせ方など細やかに指導を受けました。(写真)

今後、今回の学習をいかして、生徒たちは「自分自身で進路を切り開いていこう」との決意も新たにすることができました。



朝来市姉妹都市 カナダ・パース町市民派遣団参加者募集

■ カナダ・パース町は、朝来市の姉妹都市のひとつです。もともとパース町は、旧朝来町と姉妹都市関係にありましたが、合併して朝来市となってからも姉妹都市提携を結び、引き続き友好と親善を深めています。

■ 今回、パース町が200周年を迎えるにあたり、朝来市からも市民を派遣し、パース町200周年記念行事の参加をはじめ、町民との交流や視察などを通じて、今後の両市の友好の発展を旨とします。

【募集の概要】

- ①視察地 カナダ・オンタリオ州パース町
- ②内容 パース町友好親善訪問
(200周年記念イベントへの参加と視察)
- ③期間 平成28年7月20日(水)～25日(月)6日間

- ④費用 1人当たり約40～50万円(個人負担)
※予算範囲内 最大で航空券料(目安約15～21万円)の半額補助を検討しています。
- ⑤定員 8人
- ⑥資格 朝来市民(学生は除く)
- ⑦申込み 市役所本庁西館市民課 または 各支所地域振興課で配布している「参加希望者申込書」に記入し、朝来市連合国際交流協会へ、平成28年1月22日(金)までに提出。
- ⑧その他 研修内容や旅行代金は今後詳細を決定するため、変更する可能性があります。

【問い合わせ先】

朝来市連合国際交流協会(秘書広報課内)
☎ 672-6113 hishokouhou@city.asago.hyogo.jp

Mademoiselle ポリヌの朝来日記

最終回 2年半色々ありがとうございます

皆さま、新年おめでとうございます。今回は、国際交流員としてではなく、朝来市観光大使として、ごあいさついたします。

私は、国際交流員の任期を終え、観光大使の任命を受け、12月にフランスに帰国しました。でも、私の心の一部は朝来市に残りました。朝来市では、たくさんのすばらしい思い出を作ることができました。市民の皆さんと交流ができ、朝来市の住民として皆さんといっしょに生活したこの2年半は、私の人生でとても意味のある時間でした。忘れられない期間です。

今、朝来市観光大使になって、世界ですばらしい朝来市のことをPRさせていただくことに、すごくうれしく、光栄に思っています。

私にとって、朝来市は第2の故郷になりました。いつかまた、遊びに行きます。

皆さん、お元気でね。さよなら。
(朝来市観光大使 ヴァンデンドリッシュ・ポリヌ)



火災・救急の状況 (朝来消防署)

区分	件数
火災	
建物	0
林野	0
車両	0
その他	1
合計	1
累計	17
救急	
交通事故	10
一般負傷	21
急病	60
その他	9
合計	100
累計	1408

(11月中)

交通事故の状況 (朝来警察署)

区分	件数	累計
交通事故		
人身事故	8	92
死者		
子ども	0	0
高齢者	1	1
その他	0	0
合計	1	1
傷者		
子ども	0	3
高齢者	2	30
その他	10	96
合計	12	129
物損事故	94	1015
自転車関連事故	2	17

(11月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口	件数	手口	件数
路上強盗	0	空き巣	4
強制わいせつ	0	忍び込み	15
ひったくり	0	金庫破り	0
車上ねらい	18	事務所あらし	3
自動販売機ねらい	0	出店あらし	1
部品ねらい	18	詐欺	9
器物損壊	33	傷害	3
自動車盗	2	暴行	4
オートバイ盗	0	万引き	22
自転車盗	13		

(11月末累計)

※子ども=15歳以下 高齢者=65歳以上
※累計は平成27年の合計

暮らしの情報コーナー

No. 74 マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意!

事例

電話で「あなたのマイナンバーが漏れている。削除費用として100万円必要。取りに行くので用意しておくように」と言われた。(70歳代、女性)

市役所職員を名乗り「マイナンバーの手続きで資産と家族構成を調べている」と不審な電話がかかってきた。(80歳代、女性)

マイナンバー制度に便乗して、お金をだまし取ろうとしたり、個人情報を開き出そうとしたりする詐欺の被害が全国的に報告されています。マイナンバーの手続きについて、国や市役所の職員が、資産や家族構成などの個人情報を電話で聞くことはありません。また、金銭を要求されても絶対に支払わないでください。

■不審に思ったとき、困ったときには…消費生活相談 たじま消費者ホットライン ☎ 0796 - 23 - 1999
市消費生活相談窓口(市民課内) ☎ 672 - 6121 県立但馬消費生活センター ☎ 0796 - 23 - 0999

■マイナンバー制度に関する問い合わせ 総務省マイナンバー総合フリーダイヤル ☎ 0120 - 95 - 0178
通話料無料(平日 午前9時30分~午後10時・土日祝 午前9時30分~午後5時30分・12/29~1/3を除く)



集編 後記
▼新年あけましておめでとうございます。今年も、広報「朝来」をよろしくお願いいたします。▼お祝いいただきありがとうございます。▼1月号の締め切り直前となる12月18日、志岐市の広報担当から、「志岐島にコウノトリが飛来しました」との連絡があり、「志岐新聞社から写真の提供を受けました」と、情報と画像をいただきました。コウノトリが確認されたのは、志岐島の南東部、弥生時代の環濠集落跡「原の辻遺跡(はるのつじいせき)」がある長崎県で2番目の広さを誇る平野「深江田原(ふかえたばる)」です。▼今回のコウノトリは、玄武洞の近く豊岡市赤石の人工巣塔で、平成27年4月に生まれ6月に巣立ったメスの「J01017」で、12月10日(金)に志岐島に飛来し、写真は17日に撮影されたものです。▼志岐島には、これまでも何度かコウノトリの姿が確認されているようですが、今後、朝来市から巣立ったコウノトリが志岐島に飛来する日が来れば、また両市の縁が深まるのではと考えた次第です。朝来市・志岐市の友好都市提携の年を締めくくるにふさわしいニュースでした。



朝来市地域おこし協力隊

朝来市地域おこし協力隊
「あさこいひと」のメンバーが
毎月交代で編集長をつとめます！

あさこいひと便り

《E-mail info@asakoihito.org》

design : Ryota Shinohara

【1月号】「3年間の活動を10年後の生活に」

梁瀬地域での活動と協力隊全国サミットについて紹介！

《今月の編集長》 なかしま ひでき
中島 英樹

私が地域おこし協力隊として梁瀬地域に配属された当初からの活動テーマの一つとして、梁瀬地域の資源を活かした特産品開発、というものがありません。最初の何か月かは、実際に地域の中を見て回ったり、地域の方の話を聞かせていただいたりしながらその『材料』になり得るものを探していました。「地域の中にもいろいろ物、特徴的な物はありませんか？」



●特産品開発、その前に：

あけましておめでとうございませう。旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願いいたします。

そんな問いかけから楽しい話ができることを想像していましたが、大半の方から実際に聞くことができたのは、地域の『課題』でした。

●農家・非農家協働で農地を守る
現時点では、農業に携わる方々の高齢化や担い手の問題、さらには耕作放棄地の問題に着目し、梁瀬地域全域における農家・非農家を問わず農地を守り、農業に関わるような仕組みづくりができれば、梁瀬地域内の区長さん、農事部長さんなどにお声かけをさせていただき、集落営農の設立のきっかけづくりとなる研修会を開催させていただきます。

●各会場での活動報告の様子

梁瀬地域は、みなさんもご存じの通り、北部・中部・南部で特徴がはつきりと分かれており、非農家の人口割合が高いことから、農業に対する考え方もまちまちです。そのような背景があり、梁瀬地域の産業としての農業を考えたとき、その重要性は中途半端な位置づけにあるというのが実際のところかもしれません。しかし、そのような不利な条件を逆手にとり、梁瀬地域全体で合意形成ができるのであれば、農家・非農家の協働によって農地を守る仕組みができるのではないかと考えています。今後地域の中になにかとお声をかけさせていただくかと思いますが、ご了承をお願いいたします。



●地域おこし協力隊全国サミット
分科会が朝来市で開催！
11月下旬、第2回となる地域おこし協力隊全国サミットが兵庫県内で行われました。2日目の分科会においては、朝来市内から竹田地域、与布土地域、いくの地域および奥銀谷地域の4か所がフィールドワークの会場の一部として選ばれ、全国の地域おこし協力隊や自治体関係者の方が実際に来られて、各地域の状況やあさこいひとの活動状況を見ていただきました。

●各会場での活動報告の様子
私が参加した奥銀谷会場では、高齢化率の高さが課題にあることから、買い物支援、ふれあい屋台、交流事業などの活動報告を行った後、実際に地域の方を交えて意見交換を行いました。

●各会場での活動報告の様子

同様に、竹田会場では、地域に入り込んで暮らすことの喜びについて活動報告と併せて報告し、いくの会場では、銀山まちの歴史を背景にした20年前から続く空き家を利活用したまちづくりに関して報告し、与布土会場では、都市農村交流による農産物流通や空き家管理事業について報告しました。いずれの会場でもまち歩きや意見交換によってわれわれも含めて皆さんの気付きや励ましを得ることができました。受け入れにご協力いただきました関係者の皆さまには、あらためて心から感謝申し上げます。

今回はさのう高原にある関西唯一のフォレストアドベンチャーに行ってきました。



森の中に作られたコースに行くまで受付から少し上まで歩いて行きました。のんびり歩いて自然を見るのも気持ちよかったです。

【日直】あさこい高校社会活動部
福富千智 和田山高校

あさこい高校社会活動部 facebookページ
https://www.facebook.com/asakou.syakatsubu
担当：地域おこし協力隊 篠原

◆平成 28 年 1 月号 ◇発行 朝来市 ◇編集 朝来市市長公室秘書広報課
◇〒 669 - 5292 兵庫県朝来市和田山町東谷 213 番地 1
◇TEL. 079 - 672 - 3301(代表) ◇FAX. 079 - 672 - 4041
◇URL http://www.city.asago.hyogo.jp/
◇E-mail info@city.asago.hyogo.jp



この広報紙は、自然環境を考えて、FSC 認証紙、植物油インキを使用しています。

朝秘広 28. 1. 13,500

広報 朝来